

議題

- ヘルパー研修の収支について
講師代はいくらか？基準はどうか。
初級編がマイスター認定となるとリング代（1個 500 円）が必要。参加費を 1000 円にするのはきつい。現在でも、講師代が不足してしまう状況。来年度からの運営を本部と相談。
- 参加者を増やす方法
同じ内容では厳しい。新たな参加者にどのようにアピールできるか。来年度の上級編までで一旦終了としてもよい。
初級、中級、上級をパッケージとして残して事業所に出張講演を依頼されたら行けるようにしておく。各回をまずビデオ撮影しておくのも良い。「研修」の企画の継続は難しい。上級まで全部受けた人は、自分の事業所で広める、結果を持ち寄って発表という参加の形（食べるデイに類似）。
所長、サ責、管理者などが「いいもの」であるとわかってもらえる事が大切。WG のメンバーを増やす事も大事。「させきねっと」で1回個の研修を実施することで、運営委員を誘う案。毎月第4木曜日、東京在宅。
- アンケート
満足度高い。現場に実際に活かしている人がいる。
- 食支援での発表について
「概要、目的、初級・中級実施・上級準備」清村 25 分、「内容の紹介（初級編の抜粋）篠原、赤木（中級編の抜粋）」越後、山上、篠原、赤木 各 5 分×6=30+交代分、「アンケート結果」湧井時間調整 10 分、「今後の方向性」10 分
配布資料：スライド 清村さん 10 枚、各研修内容 1 枚、アンケート 8 枚
- 上級編について
継続できる、実践できる。実習を入れていく。構成としては講師 2 人ずつで 1 回、上級①②と分けていくか。平日に 1 コマ、日曜に 2 コマ連続なども考える。

次回：3/9（水）19:00～ ふぁみりい

発表スライドの合わせ、確認。

上級編の打ち合わせ

以上